

図書館だより

名寄市立大学
2013.12.24
No.3

巻頭言



社会福祉学科 松岡 是伸

「私はあまり本が好きではない…」

巻頭言を依頼されてから私が行き着いた結論である。本を読むのは嫌いだし、できれば読書は避けたい。私の研究室にある研究図書を眺めればカバーは捨てられ、無残にも破りさらされているものもある。思い返せばコーヒーを片手に優雅に読書に耽るなんてことはなかった。そのことに幸福も感じない。私にとっては本や読書は、原稿や論文、講義ノートをつくりあげるためのモノであり、基本的には大切に扱ったり、本が好きだとは言える人間ではない。

しかし本は、私の人生にとって多くの果実を与えてくれた。現在の職業につくきっかけをもたらしてくれた。そして自分の人生観や思考、行動にも影響を与えている。そのことからすれば本から得たモノの実は計り知れない。そのように考えていけば私にとって本や読書は、日々の生活や仕事の知を得る源泉であり手段である。本や読書というものは多分、その程度 of 感覚の方が長く付き合えるモノなのかもしれないと思う。

このように考えれば図書館とは便利なところである。自らの知的欲求や情報を得る手段としてこれほど整った環境はないであろう。図書館は、知の貯蔵庫であり、その知を求める者に対して真摯に答えを見つけてくれるところでもある。しかも自分が知りたいと思うことをである。また図書館は新たな知を発信してくれる。目的もなく散策しているときでも目に飛び込んでくるタイトルに心が魅かれるときがある。また図書館には‘出会い’もある。

私の大学院の指導教授との出会いは、私が大学生のとき魅了されたその教授の単著がきっかけである。これらのことから本があまり好きではない私が、本や図書館を大切にしたいと思う理由である。

そのため少し私の結論を修正しなければならない。「私はあまり本が好きではない…、しかし本から得る知や発見、出会いは私の人生に最良のときをもたらしてくれるであろう。」



知的書評合戦

ビ ブ リ オ バ ト ル

みなさん、今ひそかにブームになりつつある、ビブリオバトルをご存知でしょうか？

ビブリオバトルとは、誰でも（小学生から大人まで）開催できる本の紹介コミュニケーションゲームのことです。

「人を通して本を知る。本を通して人を知る」をキャッチコピーに日本全国に広がっています。

【ビブリオバトル公式ルール】

1. 発表参加者が読んで面白いと思った本をもって集まる。
2. 順番にひとり5分間で本を紹介する（レジュメや原稿などは準備せず、ライブでアドリブで語る）。
3. それぞれの発表のあとに、参加者全員でその発表に関するディスカッションを2～3分行う。
4. 全ての発表が終了した後に、「どの本が一番読みたくなったか？」を基準とした投票を参加者全員一票で行い、最多票を集めたものを「チャンプ本」とする。



紹介の時には、シンプルに本とカウントダウンタイマーを使用し、あとは、ライブで本について語るのみ！

パワーポイントなどは一切使わず、生の語りで紹介するだけです。

たったこれだけのルールなのに

読書がスポーツに変わる！

本を読むのが楽しくなる！

いろんな本に巡り合えて、今までよりもどんどん世界が広がること間違いなし！！

ビブリオバトルのやり方



もっと知りたい時には・・・

『ビブリオバトル』
本を知り人を知る書評ゲーム
文藝春秋 谷口忠大：著
【B019.9-T】
分館：新着コーナー

図書館では現在、ビブリオバトルの開催を検討中です。
ぜひみなさんも、ビブリオバトルに、参加してくださいね！！

あなたも読書の新しい
楽しみを体感しませんか？！



選書ツアー



図書館の本を、学生の皆さんに直接書店へ行き選んでもらうという企画で、11月9日（土）に栄養学科・看護学科・児童学科の学生さん6名といっしょに行きました。

今回の選書ツアーに参加してくれた学生さんは、みなさんとても熱心で、自分の必要とする本だけではなく、同じ学科の仲間達・後輩達のことを考え、2時間という限られた時間のなかで、1冊、1冊、とても丁寧に選書してくれました。

そして、購入した図書は現在、本館・分館ともに学生バイヤーが作成してくれたポップとともに展示中です。

皆さんどうぞご利用ください。

選書ツアーは、来年も行う予定でいますので、ぜひお楽しみに！
そして、ぜひ学生バイヤーになり参加してくださいね！！



おすすめ図書 & DVD

図書館員がおすすめする図書とDVDです。

外はすっかり雪景色、温かい飲み物とともに、ゆっくり休憩してみませんか？

『作って遊べる製作ずかん』

3・4・5歳児の保育に

学研教育出版 今野道裕：著

【599.8-K】

本館：新着コーナー

本学短期大学部児童学科教授、
今野先生の著書です。

身近な素材を使って製作し、楽しく遊べるおもちゃばかりが紹介されています。

たまには、ゆっくり工作して遊んでみませんか？！

『勉強の結果は「机に向かう前」に決まる』

サンマーク出版 池田 潤：著 【379.7-I】

本館：新着コーナー

形だけ勉強しているフリをしていませんか？！

この本で本当に身になる勉強法を学んでみませんか？！

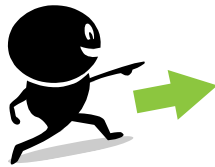


『英国王のスピーチ』

【D7-117】 本館：新着コーナー

吃音（きつおん）に悩む英国王ジョージ6世が周囲の力を借りながら克服し、国民に愛される王になるまでを描く実話に基づく感動作です。





年末年始の休館日

12月30日(月) ~ 1月5日(日)

冬期休業中の開館時間

12月27日(金) ~ 1月13日(月)

本館 9:00 ~ 19:00

分館 9:00 ~ 17:00

土曜開館

・1月25日 ・2月1日 ・2月8日

開館時間 9:00 ~ 16:00

試験前の土曜日に3回開館します。
ぜひ、利用してください

※この他、臨時休館日等につきましては、HP等でご確認ください。

図書館の返却はお済みですか?!



返却期限を過ぎた本をもってはいませんか?ロッカーに入れ忘れの本はありませんか?
ここ数カ月、延滞日数や督促リストの人数が増加しています。現在200日を超える人が11人もいます。中には、1年以上延滞者リストに載っている人もいます。一人に本を独占されると、他の人にも迷惑がかかります。借りているものは、しっかりと返しましょう
もしも、紛失しちゃった・・・という場合、まずは図書館に来てください。紛失の手続きをしましょう。そして、督促リストから名前を消去し、気持ちよく新年を迎えましょう。

編集後記

今年も残りわずかとなりました。やり残したことはありませんか?!

年が明けると、国家試験!!ですね。4年生のみなさんの頑張りを、陰ながら応援しています。

お正月、美味しいものをたくさん食べて、よいお年をお迎えください。



図書館だより 2013年度第3号
2013年12月24日発行
名寄市立大学図書館運営委員会



〒096-8641
名寄市西4条北8丁目
名寄市立大学図書館